

# 3年生2月以降国試対策内容 たたき台

---

問題を解く数の減少を伴うので、2月および居残り期間のみに適用したほうがいいかも。

## 課題点 ～ここ最近の学生の変容～

- 成績低迷
- グループ学習困難
  - アウトプットできない。
  - 知識量に差がある。

## 対策 ～助け合うのではなく、いっしょに作業させる～

- グループ学習困難の原因を情緒面に起因させるのではなく、「標準偏差がばらつき、話が噛み合わない」と想定する。
- 消極的で知識のない学生でも発言できる環境を作る必要がある。
  - 「わからない」「解答解説が間違っている」ことをポジティブ要素に変換させる。
  - 知識量の差が顕在しにくいシステムを作る。
- グループ学習中心から個人学習も交えたハイブリッド型へ

## 方法 ～決められた「作業」をこなす～

- 下記のタイムスケジュール（1セッション: 90分）を回す（4回程度）。
- sessionごとに書記とタイムキーパーを持ち回りで担当する。
  - 書記は「ディスカッション」内容を簡単に記録する。
  - タイムキーパーはタイマーで以下の1～4項目を時間管理する。

### タイムスケジュール（1 session: 90分）

#### 1. 問題を解いて答え合わせまで（20分）

- 20問程度を解き、その場で答え合わせをする。

#### 2. 間違い問題のピックアップと共有（10分）

- 各自が間違えた問題を1～2問選んでグループ内で共有する。
  - なるべく被らないよう問題を選ぶ。

#### 3. ディスカッション（30分）

- 「間違いやすいポイント」や「必要な知識」を確認し合うディスカッションを行う。
  - 「このステージは表で覚えるほうがいいね」
  - 「正答以外のこの選択肢の意味も知っておくべき」など。
- 書記係が簡単にまとめてmanabaに提出する。

#### 4. 個人復習（30分）

- 教科書・参考書・動画・AIなどを用いて、各自でしっかり復習する。